

②ケヤキ・イチョウ並木 (井頭公園)

栃木県誕生150年記念 樹木パートナー事業



樹種：ケヤキ（欒）【ニレ科ケヤキ属・落葉広葉樹】

北限を青森県とし、温帯から暖帯まで広く分布する日本を代表する落葉広葉樹です。「けやき」の名は「けやけき木」が由来。「けやけき」には「目立つ、ひときわすぐれている」という意味があります。<引用：森林・林業科学館HP>

樹種：イチョウ（銀杏）【イチョウ科イチョウ属・落葉裸子植物】

中国原産とされ、日本では室町時代から植栽されていると言われています。条件の悪い土地でも生育でき、風にも強いので、公園樹や街路樹等として植栽されています。

種子のギンナンができるのは、雌木です。

<出典：樹皮・葉でわかる樹木図鑑>

<樹木の紹介>

井頭公園整備時に植栽され、樹齢は約50年と言われています。秋には多くの公園利用者が色鮮やかな紅葉を楽しんでいます。

所在地：真岡市下籠谷99(中央広場)

